

(様式)

学校名 あきる野市立 増戸 中学校

令和7年度ソフトテニス部の指導方針等について

令和6年5月1日

1 指導体制

顧問教諭 3名	外部指導員 1名
---------	----------

2 年間目標

- (1) ソフトテニスの基本的な技術を身に付ける。
- (2) 部活動を通して、社会的なマナーや協調性を身に付ける。
- (3) 目標に向かって努力することの大切さや、スポーツの楽しさや厳しさを知る。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
 - ① 基本的なトレーニングや理論に基づく指導を展開していく。
 - ② 部活動中の言動や振る舞いについて、日頃からの指導を徹底していく。
 - ③ 大会や練習試合などで納得のいく結果を得ることができるよう、一生懸命努力することの大切さについて、共通理解を図っていく。
 - ④ 月曜日から金曜日の間に1日の休日（火曜日）と、土曜日もしくは日曜日のいずれかの休日を設けて過労などを防止し、事故や安全に配慮する。対外試合等で休養日を部活動にあてた場合は、翌週に休養日を設定する。練習時間は、平日2時間程度、休日3時間程度を基本とし、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。長期休業日期间中には、1週間程度の休養期間を設定する。

4 指導内容・方法

- (1) 生徒の人権に配慮した指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等禁止を意識した指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力防止
生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
外部指導員を活用し、生徒のソフトテニスの専門性を高める。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
-----	---	-----

1 学期	4	あきる野市民大会 春季研修会
	5	部活動保護者会（指導方針を説明）
	6	選手権大会兼都大会予選
	7	都選手権大会
	8	審判講習会 夏期研修会
2 学期	9	あきる野市民大会 新人大会兼都大会予選
	10	
	11	都新人大会
	12	冬季練習会
3 学期	1	
	2	
	3	1 年生研修会

※ 公式戦及び宿泊を伴う活動については、必ず記載する。